

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス・アニマートさのよしみず		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 9日		～ 令和8年 2月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業員評価実施期間	令和8年 2月 9日		～ 令和8年 2月 24日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	通所を楽しみに、安心感をもって過ごせるような環境づくりをしている。	楽しい雰囲気づくり、ご利用者様と職員が楽しさを共有し安心して笑顔で過ごせるよう心掛けている。	支援の質の向上を図り、安全面に考慮しながら安心してご利用していただけるよう工夫していく。
2	活動スペースが十分に確保されている。	限られた空間を有効に利用し、安全面に考慮しながら活動等を行っている。	職員全員で活動内容を話し合い、限られた空間でも日々の支援の幅を広げていけるよう工夫していく。
3	公共施設の利用やお買い物体験、法人内の事業所合同での行事に参加し様々な体験が出来るようにしている。	様々な新しい体験、公共のルールやマナーを楽しみながら学べるよう職員全員でプログラムを考え工夫している。	今後も、ご利用者様が楽しみながら学べる機会を職員全員とご利用者様と一緒に考えていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害時の対応について説明が、不十分である。	事業所の対応マニュアル等は策定されているが、情報等の説明が文書等でできていなかった。	災害時の避難訓練を実施する際は、事前にお知らせを配布し、情報を分かりやすくお伝えできるようにしていく。
2	地域の方との活動する機会や、保護者様同士の交流が少ない。	今年度も事業所内の保護者会を開催したが参加者様の人数が少なかった。	今後も保護者様にご理解をいただき、定期的に交流できる機会を増やしていけるよう取り組んでいく。
3	職員が定着せず、配置数が少ないこと。	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数が少なく環境が整わない。	今後、職員の充足に向けて募集を行い面接を実施していく。